

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 1 0	VER	4 . 1
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

項目名称	出願番号	タイプ& レンジ	C 1 0
------	------	-------------	-------

データ形式	Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆
	C 4	C 6

内 容	Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄ : 西暦年
	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆ : 番 号 (右 詰 ・ 前 0)
	出願番号の番号体系は別紙参照。

備 考	1 . 出願番号・公開番号・公表番号・公告番号は、すべて同形式。
	2 . 商標の回復番号の場合、Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄ は 0 0 0 0
	N ₁ ~ N ₆ は当該文献の前0付きの登録番号と同値である。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 1 0	VER	4 . 1
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

出願番号の番号体系 (1 / 2)

出願番号は番号体系により、以下の出願の種類を表現している。

(1) 特許

~ 1 9 7 8 年

1. 000001 ~ 999999 : 国内・通常出願

1 9 7 9 年 ~ 1 9 8 7 年

1. 000001 ~ 499999 : 国内・通常出願
2. 500001 ~ 999999 : P C T 出願

1 9 8 8 年 ~ 1 9 9 0 年

1. 000001 ~ 499999 : 国内・通常出願 (1990年のみ 400001 ~ 499999 電子出願)
2. 500001 ~ 699999 : P C T 出願
3. 700001 ~ 799999 : 特許権存続期間延長出願
4. 800001 ~ 999999 : 協定出願

1 9 9 1 年 ~

1. 000001 ~ 499999 : 国内・通常出願 (電子出願)
2. 500001 ~ 699999 : P C T 出願 (2000年 ~ 電子出願)
3. 700001 ~ 799999 : 特許権存続期間延長出願
4. 800001 ~ 999999 : 協定出願

(2) 実用新案

~ 1 9 7 8 年

1. 000001 ~ 999999 : 国内・通常出願

1 9 7 9 年 ~ 1 9 8 7 年

1. 000001 ~ 599999 : 国内・通常出願
2. 600001 ~ 999999 : P C T 出願

1 9 8 8 年 ~ 1 9 9 0 年

1. 000001 ~ 599999 : 国内・通常出願 (1990年のみ 400001 ~ 599999 電子出願)
2. 600001 ~ 999999 : P C T 出願

1 9 9 1 年 ~

1. 000001 ~ 599999 : 国内・通常出願 (電子出願)
2. 600001 ~ 999999 : P C T 出願 (2000年 ~ 電子出願)

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 1 0	VER	4 . 1
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

出願番号の番号体系 (2 / 2)

(3) 意匠

1. 000001 ~ : 通常出願 (電子出願 : 1997年のみ050001 ~、1998年以降は全て)

(4) 商標

1978年

1. 000001 ~ 249999 : 通常出願
2. 250001 ~ : 更新出願

1979年 ~ 1991年

1. 000001 ~ 199999 : 通常出願
2. 200001 ~ : 更新出願

1992年 ~ 1996年

1. 000001 ~ 699999 : 通常出願
2. 700001 ~ : 更新出願

1997年

1. 000001 ~ 099999 : 通常出願
2. 100001 ~ 699999 : 通常出願 (一出願多区分、電子出願)
3. 700001 ~ 749999 : 更新出願
4. 750001 ~ : 防護更新出願 (電子出願)

1998年 ~ 1999年

1. 000001 ~ 499999 : 通常出願 (一出願多区分、電子出願)
2. 500001 ~ 699999 : 書換申請 (電子出願)
3. 700001 ~ : 防護更新出願 (電子出願)

2000年 ~ 2003年

1. 000001 ~ 349999 : 通常出願 (一出願多区分、電子出願)
2. 350001 ~ 499999 : マドリッドプロトコル出願 (整理標準化マドプロ管理番号 B0250)
3. 500001 ~ 699999 : 書換申請 (電子出願)
4. 700001 ~ : 防護更新出願 (電子出願)

2004年 ~

1. 000001 ~ 349999 : 通常出願 (一出願多区分、電子出願)
2. 350001 ~ 499999 : マドリッドプロトコル出願 (整理標準化マドプロ管理番号 B0250)
3. 500001 ~ 699999 : 書換申請 (電子出願)
4. 700001 ~ 799999 : 防護更新出願 (電子出願)
5. 800001 ~ : 重複登録出願

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 5 0	VER	1 . 0		
項目名称	分割番号		タイプ& レンジス	C 3 1 (最大)			
データ形式	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">1 2 1 1.....</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C 3 1</td> </tr> </table>					1 2 1 1.....	C 3 1
1 2 1 1.....							
C 3 1							

内 容	<p>左詰、最大31桁の1又は2から構成される文字列。</p> <p>商標の権利分割の状況を表すもので、左から右に、1を「の1」、2を「の2」と読みかえる。</p>
--------	--

備 考	
--------	--

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 7 0	VER	4 . 1														
項目名称	出願人・代理人コード		タイプ& レンジス	C n (n=2 or 3 or 4 or 9)															
データ形式	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">C₁C₂</td> <td>or</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">C₃N₁N₂</td> <td>or</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">C₄N₃N₄N₅</td> <td>or</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">N₆ ~ N₁₄</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">C₂</td> <td></td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">C₃</td> <td></td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">C₄</td> <td></td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">C₉</td> </tr> </table>					C ₁ C ₂	or	C ₃ N ₁ N ₂	or	C ₄ N ₃ N ₄ N ₅	or	N ₆ ~ N ₁₄	C ₂		C ₃		C ₄		C ₉
C ₁ C ₂	or	C ₃ N ₁ N ₂	or	C ₄ N ₃ N ₄ N ₅	or	N ₆ ~ N ₁₄													
C ₂		C ₃		C ₄		C ₉													
内 容	(1) 桁数が 2 桁の時、出願国コード (コード表 C 0 0 5 0 参照) C ₁ C ₂ : 数字又は英字																		
	(2) 桁数が 3 桁の時、特許庁・旧出願人コード C ₃ : 数字又は A N ₁ N ₂ : 数字																		
	(3) 桁数が 4 桁の時、特許庁・旧代理人コード C ₄ : 数字又は A ~ F 又は G 数字又は A ~ F : 弁理士の登録番号を示す G : 特許業務法人の登録番号を示す N ₃ N ₄ N ₅ : 数字																		
	(4) 桁数が上記以外の時 以下のものは申請人 ID コード (コード表 B 0 1 9 0 参照) ・ 基本情報内、出願人代理人記事で電子出願のもの 上記以外のものは、前 0 を削除した有効桁数分が、旧出願人コード又は旧代理人コード となる。																		
備 考	「出願国」コード入力の特許・実用新案のみで、1990 年からデータが発生。																		

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 9 0	VER	4 . 1
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

登録の中間記録

登録の中間記録は大別すると、出願関係の記録、設定及び年金関係の記録、移転関係の記録及びその他の記録がある。

(1) 出願関係の記録

特許査定書・登録査定書 (A 0 1)、出願却下処分書 (A 0 4 5) 及び誤送通知書 (A 2 6) の 3 種類がある。

(2) 設定及び年金関係の記録

中間コードの構成は、以下のとおりである。

R X X X X X X

- 通番 (左詰・ 1 ~ 4 桁の数字)
- 書類識別
 - 0 : 納付書
 - 1 : 補充書
 - 2 : 補足書
 - 4 : 設定用申請書・通知書 (減免猶予関係)
 - 5 : 登録証・領収証・登録通知書・処分前通知・書換通知
 - 6 : 却下理由通知
 - 7 : 却下処分
 - 8 : 補充指令
 - 9 : 弁明書・上申書・雑書類
- 業務識別
 - 1 : 設定
 - 2 : 年金

(3) 移転関係の記録

中間コードの構成は、以下のとおりである。

R 3 X X X X X

- 書類番号
- 四法種別
または
書類種別
- 書類ごとの番号
 - 1 : 特許
 - 2 : 実用新案
 - 3 : 意匠
 - 4 : 商標
 - 5 : 移転済通知書
 - 6 : 却下理由通知・物件提出命令
 - 7 : 却下処分・取下
 - 8 : 補充指令
 - 9 : 補正書・弁明書・物件提出書・上申書・雑書類
 - D : 代理人変更届等
 - E : 印紙還付 (移転)
- 業務識別
 - 3 : 移転

(4) その他の記録

誤送通知 (R 9 0) 及び職権訂正 (R 9 1) の 2 種類がある。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 1 0	VER	4 . 1
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

項目名称	出訴番号	タイプ& レンジ	X 8
------	------	-------------	-----

データ形式	<table border="1"> <tr> <td>N1</td> <td>Y1Y2</td> <td>X</td> <td>N2N3N4</td> </tr> <tr> <td>C 1</td> <td>C 2</td> <td>X 2</td> <td>C 3</td> </tr> </table>	N1	Y1Y2	X	N2N3N4	C 1	C 2	X 2	C 3
N1	Y1Y2	X	N2N3N4						
C 1	C 2	X 2	C 3						

内 容	N1	: 元号コード	1 ; 明治
			2 ; 大正
			3 ; 昭和
			4 ; 平成
	Y1Y2	: 和暦年	(右詰・前 0)
	X	: 出訴区分	ウ ; 地裁
			コ ; 高裁
			ツ ; 最高裁
	N2N3N4	: 一連番号	(3 桁、右詰・前 0 の年間通番)

備 考	出訴区分は下記 2 バイト (表記は 1 6 進) の形態で提供される
	ウ : 8EB3
	コ : 8EBA
	ツ : 8EC2

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 2 0	VER	4 . 1
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

審判番号の番号体系

番号体系は、審判請求年と審判の種別により、以下の使い分けがなされている。

番号	~平成5年	平成6,7年	平成8年	平成9年	平成10,11年	平成12~15年	平成16年 1月~3月	平成16年 4月~						
1 ~ 30,000	査定不服 無効、 訂正、 取消	査定不服、 無効（新実用新案を除く）、 訂正、取消	査定不服											
30,001 ~ 35,000			取 消											
35,001 ~ 39,000			無効(平成16年3月受付分まで)											
39,001 ~ 40,000			訂 正											
40,001 ~ 50,000			新実用無効											
50,001 ~ 60,000	補 正													
60,001 ~ 65,000	判 定													
65,001 ~ 66,000									査定不服：国際商標					
66,001 ~ 67,000									取 消：国際商標					
67,001 ~ 68,000									無 効：国際商標					
68,001 ~ 69,000									付与後異議：国際商標					
69,001 ~ 69,500									補正却下不服：国際商標					
69,501 ~ 69,600									判 定：国際商標					
69,601 ~ 69,700									再 審：国際商標					
69,701 ~ 69,800									除 斥：国際商標					
69,801 ~ 69,900									忌 避：国際商標					
69,901 ~ 70,000									証拠保全：国際商標					
70,001 ~ 80,000	再 審	付与後異議（特許・旧実用新案）					-							
80,001 ~ 85,000	除 斥						無効 (平成16年 4月~)							
85,001 ~ 90,000	忌 避													
90,001 ~ 95,000	証拠保全	付与後異議（商標）												
95,001 ~ 96,000	旧法出願の抗告	再 審												
96,001 ~ 97,000		除 斥												
97,001 ~ 98,000		忌 避												
98,001 ~ 99,000		証拠保全												
99,001 ~ 99,999		抗 告												

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 3 0	VER	4 . 2				
項目名称	出訴事件番号		タイプ& レンジス	C 1 0					
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>Y₁Y₂Y₃Y₄</td> <td>0 0 N₁N₂N₃N₄</td> </tr> <tr> <td>C 4</td> <td>C 6</td> </tr> </table>					Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄	0 0 N ₁ N ₂ N ₃ N ₄	C 4	C 6
Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄	0 0 N ₁ N ₂ N ₃ N ₄								
C 4	C 6								

内 容	Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄ : 西暦年
	0 0 N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ : 番 号 (0 0 は、固定値。4桁、右詰・前0)
	但し、西暦年 (Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄) が「 2 0 0 5 」のものに関しては、番号部先頭の「 0 0 」を「 0 1 」に読み替える。(知的財産高等裁判所設立に伴い、番号体系が4桁から5桁へ変更されたことによる暫定運用)

備 考	1 . 出訴事件番号、上告事件番号、上告受理番号、付带上告事件番号はすべて同形式。
	2 . 2000年以降の更新で発生するデータでは、「付带上告事件番号」は提供対象外。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 8 0				VER	4 . 0
項目名称	決定分類				タイプ& レンジ	タグ省略時、 最大26桁構成		
データ形式	四法	適用法	審級	審判種別	判示事項	結論	分類	
	C 1	C 1	C 1	C 3	C 3	C 3	C 1 3	
内 容	四法 : 数字 (コード表 C 0 0 1 0 参照)							
	適用法 : 数字又は英字 (コード表 C 0 5 7 0 参照)							
	審級 : 数字 (コード表 C 0 5 8 0 参照)							
	審判種別 : 左詰め、最大3桁の数字 (コード表 C 0 4 6 0 参照)							
	判示事項 : 左詰め、最大3桁の数字 (コード表 C 0 5 9 0 参照)							
	結論 : 左詰め、最大3桁の英字 (コード表 C 0 6 0 0 参照)							
	分類 : 特許・実用新案の時、IPCのセクション(C1),クラス(C2),サブクラス(C1)までの全4桁。 意匠の時、意匠分類のグループ(C1),大分類(C1),小分類の先頭1桁(C1)までの全3桁。又は、意匠分類のグループ(C1),大分類(C1),ハイフン[-](C1),小分類の先頭1桁(C1)までの全4桁、のいずれか。 商標の時、区分(C2)の2桁。多区分では最大6個までの2~12桁。 最初の区分の前の1バイトが法区分、以降は分類。							
	訟務 : 数字 (コード表 C 0 6 1 0 参照)							
	備 考							

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 9 0	VER	3 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

申請人IDコードの説明

項番	申請人区分 (1桁)	登録年 (2桁)	シーケンス 番号 (5桁)	チェック デジット (1桁)	付与方法	内容	
1	0	00	10001 ~		初期登録時の番号管理 テーブル	J A P I Oからの移行分 初期登録時に移行	
2			0Zxxx		xxxは出願人コードを 割当てる。 但し、先頭1桁が A の場合Zは1、xの先頭1 桁は0となる。 上記以外Zは0となる	A B Cテーブルからの移行分 初期登録時に移行	
3	1	00	xxxxx		xxxxxに代理人コー ドを割当てる	弁理士専用 初期登録時の移行 + *電子出願開始後 の付与請求書を含む	
4		10	00001 ~		番号管理テーブル	特許業務法人専用 2001年弁理士法改正後の付与請 求、職権登録時により登録	
5	2	10	0xxxx		xxxxに代理人コード を割当てる	企業代理人専用 初期登録時に代理人資格が0(一般 人)のものを移行	
6		20	10001 ~		番号管理テーブル	*電子出願開始後の指定代理人専用 職権登録、付与請求書により登録	
7			0xxxx		xxxxに指定代理人 コードを割当てる	*電子出願開始後の指定代理人専用 初期登録時に移行	
8		30	10001 ~		番号管理テーブル	*電子出願開始後の弁護士専用 職権登録、付与請求書により登録	
9			0xxxx		xxxxに弁護士コード を割当てる	*電子出願開始後の弁護士専用 初期登録時に移行	
10		40	00001 ~		番号管理テーブル	弁護士法人専用 2002年4月弁護士法改正後の付 与請求、職権登録により登録(但 し、予定)	
11		3~4	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	付与請求書による登録
12		5~7	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	職権による登録
13	8	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	大学等における技術に関する経営研 究成果の民間事業者への移転の促進 に関する法律に基づき事業計画書が 承認・認定された技術移転事業者専 用(付与請求による登録)	
14	9	ZZ	00001 ~		番号管理テーブル ZZは都道府県コード	即日出願用 発明協会支部端末からの出願(即日 出願用)、その他	

*電子出願：コードINDEX B0010参照のこと

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 2 0	VER	2 . 0		
項目名称	国際登録番号		タイプ& レンジス	C 7			
データ形式	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>N1N2N3N4N5N6N7</td> </tr> <tr> <td>C 7</td> </tr> </table>					N1N2N3N4N5N6N7	C 7
N1N2N3N4N5N6N7							
C 7							
内 容	<hr/> N1N2N3N4N5N6N7 : 右詰前0の数字 <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>						
	備 考	<hr/> 国際登録された際の登録番号。 <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>					

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 3 0	VER	2 . 0						
項目名称	ウィーン分類		タイプ& レンジ	C n (n = 4 or 6)							
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>大分類</td> <td>中分類</td> <td>小分類</td> </tr> <tr> <td>C 2</td> <td>C 2</td> <td>C 2</td> </tr> </table>					大分類	中分類	小分類	C 2	C 2	C 2
大分類	中分類	小分類									
C 2	C 2	C 2									
内 容	大分類 : 数字 (0 1 ~ 9 9) 中分類 : 数字 (0 1 ~ 9 9) 小分類 : 数字 (0 1 ~ 9 9) 又は なし										
	備 考	(公報での表記形式)									
(a) 大分類、中分類及び小分類の番号は前ゼロを省略し、ピリオドで分けられる。											
(例) 大分類03、中分類09、小分類10 3.9.10											
(b) 分類が複数あるときは、セミコロンにより連続して表記する。											
(例) 大分類03、中分類09、小分類16 と 大分類04、中分類10、小分類17 3.9.16;4.10.17											
(c) 小分類の番号が含まれない場合は、小分類は省略される。											
(例) 大分類03、中分類09 と 大分類04、中分類10 3.9;4.10											

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 4 0			VER	4 . 0
項目名称	判決分類			タイプ & レンジ	タグ省略時、 最大 2 7 桁構成		
データ形式	四法	適用法	審級	審判種別	判示事項	判決結論	分類
	C 1	C 1	C 1	C 3	C 3	C 4	C 1 3
内 容	四法 : 数字 (コード表 C 0 0 1 0 参照)						
	適用法 : 数字又は英字 (コード表 C 0 5 7 0 参照)						
	審級 : 数字 (コード表 C 0 5 8 0 参照)						
	審判種別 : 左詰め、最大 3 桁の数字 (コード表 C 0 4 6 0 参照)						
	判示事項 : 左詰め、最大 3 桁の数字 (コード表 C 0 5 9 0 参照)						
	判決結論 : 左詰め、最大 4 桁の英字 (コード表 C 1 2 3 0 参照)						
	分 類 : 特許・実用新案の時、I P C のセクション(C1), クラス(C2), サブクラス(C1)までの全 4 桁。 意匠の時、意匠分類のグループ(C1), 大分類(C1), 小分類の先頭 1 桁(C1)までの全 3 桁。 商標の時、区分(C2)の 2 桁。多区分では最大 6 個までの 2 ~ 12 桁。 最初の区分の前の 1 バイトが法区分、以降は分類。						
	訟 務 : 数字 (コード表 C 0 6 1 0 参照)						
備 考							

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 5 0	VER	2 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

項目名称	整理標準化マドプロ管理番号	タイプ& レンジス	C 1 0
------	---------------	--------------	-------

データ形式	Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆
	C 4	C 6

内 容	Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄ : 西暦年
	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆ : 番 号 (3 5 0 , 0 0 1 ~ の連番)

備 考	1 . 商標公開情報区分内では、「出願番号<application-number>」として記録される。
	2 . 商標イメージファイルの「キー部」にも、「出願番号」として記録される。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 1 0	VER	3 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

種別に対する意味の見方

各要素間の分離
種別の各要素を下記に従い分離する。

C₁C₂C₃C₄
 - 0 0 0 C₄ (C₄ = 0 の時は C₄ に対する分離は無いものとする)
 0 0 C₃ 0 (C₃ = 0 の時は C₃ に対する分離は無いものとする)
 - 0 C₂ 0 0 (C₂ = 0 の時は C₂ に対する分離は無いものとする)
 C₁ 0 0 0 (C₁ = 0 の時は C₁ に対する分離は無いものとする)
 但し、種別が 0 0 0 0 の時は、そのまま 0 0 0 0 として扱う。

上記基準により分離されることにより 1 つの種別が複数の種別となり複数の意味を持つことになる。

1 つの要素内の分解
で分離された各種別の C_n を各々下記基準に従い分解する。

0	0	8	8
1	1	9	1 , 8
2	2	A	2 , 8
3	1 , 2	B	1 , 2 , 8
4	4	C	4 , 8
5	1 , 4	D	1 , 4 , 8
6	2 , 4	E	2 , 4 , 8
7	1 , 2 , 4	F	1 , 2 , 4 , 8

上記基準により分解されることにより 1 つの要素が複数の要素となり複数の意味を持つことになる。

及び で分離、分解した各種別、各要素をコード記号として対応する意味をコード表より探す。

【具体例】

商標 出願種別 (0 0 0 0) の場合
 より「0 0 0 0」 「0 0 0 0」として扱う
 より「0 0 0 0」 「0 0 0 0」の 1 つの意味を持つ
 (コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 0」 「通常」
 出願種別 (0 0 0 0) は「通常」の意味を示していることとなる

特許 出願種別 (0 0 0 A) の場合
 より「0 0 0 A」 「0 0 0 A」となる
 より「0 0 0 A」 「0 0 0 2」、 「0 0 0 8」の 2 つの意味を持つ
 (コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 2」 「併合」
 (コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 8」 「変更」
 出願種別 (0 0 0 A) は「併合、変更」の意味を示していることとなる

意匠 出願種別 (0 0 4 4) の場合
 より「0 0 4 4」 「0 0 0 4」、 「0 0 4 0」に分離される
 より「0 0 0 4」 「0 0 0 4」の 1 つの意味を持つ
 より「0 0 4 0」 「0 0 4 0」の 1 つの意味を持つ
 (コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 4」 「分割」
 (コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 4 0」 「類似」
 出願種別 (0 0 4 4) は「分割、類似」の意味を示していることとなる

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 4 0	VER	4 . 0		
項目名称	微生物受託番号		タイプ& レンジス	C 1 0 0 (最大)			
データ形式	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>C₁ ~ C₁₀₀</td> </tr> <tr> <td>C 1 0 0</td> </tr> </table>					C ₁ ~ C ₁₀₀	C 1 0 0
C ₁ ~ C ₁₀₀							
C 1 0 0							
内 容	<hr/> <p>出願人が微生物の菌株を寄託した受託機関の微生物受託番号。</p> <hr/> <p>左詰め、英数字、最大100桁である。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>						
	備 考	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>					

